

10 ソフトテニス

- 1 期 日** 令和6年8月7日(水)・8日(木)
- 2 会 場** 新潟市庭球場(16面)
〒950-0101 新潟市東区江口114-1 TEL(025)276-8900
※荒天会場 亀田総合体育館(2面) 横越総合体育館(2面)
豊栄総合体育館(2面) 新潟市体育館(2面)
- 3 日 程**
- | | | | |
|-------|------------|---------|--------------|
| 6日(火) | 各県競技部代表者会議 | 14時30分 | 新潟市庭球場 |
| | 会場前日練習開放 | 13時00分～ | (事前に指示) |
| 7日(水) | 団体戦 | 受付開始 | 7時45分 |
| | | 審判会議 | 8時00分 新潟市庭球場 |
| | | 監督会議 | 8時20分 新潟市庭球場 |
| | | 開式通告 | 9時20分 |
| | | 競技開始 | 9時20分 |
| | | 競技終了 | 16時30分 |
| | | 表彰式 | 16時40分 |
| 8日(木) | 個人戦 | 受付開始 | 7時45分 |
| | | 審判会議 | 8時00分 新潟市庭球場 |
| | | 監督会議 | 8時20分 新潟市庭球場 |
| | | 開式通告 | 9時20分 |
| | | 競技開始 | 9時20分 |
| | | 競技終了 | 15時00分 |
| | | 表彰式 | 15時10分 |
- 4 競技規則** 競技は(公財)日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブック及び大会要項に従って行う。
- 5 競技方法**
- (1) 第1日団体戦：トーナメント方式
 - ① 組合せは、指定抽選による。開催県は第1シードとする。
 - ② 1回戦は3ペアとも対戦するが、2回戦以後は2点先取とする。
 - ③ 3位決定戦は実施しない。
 - ④ 試合の進行状況により2面又は3面に開いて行う場合がある。
 - (2) 第2日個人戦：トーナメント方式
 - ① 組合せは、指定抽選による。開催県は第1シードとする。
 - ② 個人戦は、全国大会出場ペアのシード順決定のため、大会成績3位の2ペアによるシード順の決定戦を行う。また、大会成績5位の4ペアによる全国大会出場第5代表決定戦を行う。全国大会出場第5代表決定戦の組合せは抽選による。
 - (3) マッチは7ゲームとする。
 - (4) 使用球は公認球(白色)を使用する。なお、使用球については、競技専門部で決定するが、今大会は全国大会に準拠する。
 - (5) 荒天等の理由により、競技方法及びゲーム数を変更することがある。
- 6 参加規定**
- (1) 参加者の資格は、全国大会要項参加規程に準拠する。
 - (2) 団体戦は各県男女各3チーム(開催県4チーム)で、1チームの編成は、単独校または単独地域クラブ活動で構成される監督1名、選手4名以上8名以内とする。別にコーチ1名を登録できる。全国大会に準拠し、ベンチ入りは監督またはコーチのどちらか1名とする。

- (3) 個人戦は各県男女各6ペア（開催県8ペア）で、単独校または単独地域クラブ活動で構成される監督1名と選手で構成し、別にコーチ1名を登録できる。なお、1校から複数ペアが出場する場合は、1ペアあたり1名の監督を追加登録できる。全国大会に準拠し、ベンチ入りは監督またはコーチのどちらか1名とする。また、スコアラーのベンチ入りは認めない。
- (4) 選手の変更について
- ① 団体戦で申し込み後に選手を変更（人数制限はない）する場合は、「登録選手変更届」（様式b）に必要事項を記入し、各県競技部代表者を通して監督会議前に大会本部に提出する。
 - ② 個人戦で申し込み後に1名が病気等で出場不可能となった場合は、「登録選手変更願」（様式c）に必要事項を記入し、各県競技部代表者を通して監督会議前に大会本部に提出する。
 - ③ 個人戦に2ペア以上出場する同一チームで、それぞれ1名が病気等で出場不可能となり、支障のない選手が同条件の選手とペアを組んで出場する場合は、「登録選手変更届」（様式c）に必要事項を記入し、各県競技部代表者を通して監督会議前に大会本部に提出する。
 - ④ 個人戦で、ペアの2名とも出場不可能となった場合は、県大会の成績に基づいて、各県競技部代表者が次のペアを推薦し、「参加申込書」を各県中体連事務局を通して大会事務局に提出する。ただし、申込締め切り日までとし、それ以降については、棄権とする。
- (5) 監督・コーチの追加変更について
- ① 監督の追加・変更は、「監督追加・変更届」（様式a-1）に必要事項を記入し、各県競技部代表者を通して監督会議前に大会本部に提出する。
 - ② コーチの追加・変更は、「コーチ追加・変更届」（様式a-2）に必要事項を記入し、各県競技部代表者を通して監督会議前に大会本部に提出する。
 - ③ 監督は必ず監督会議に出席すること。

7 引率者・監督およびコーチ

(1) 引率・監督

引率・監督は、当該校の校長・教員、または部活動指導員とする。ただし、校長・教員・部活動指導員が引率できないと校長が判断した場合「全国中学校体育大会引率細則」により、校長が適切であると承認した外部指導者（コーチ）に引率及び監督の資格を認める。地域クラブ活動の場合は各県中学校体育連盟にて承認・申請済みの代表者・指導者とする。また、同一人が複数チームの引率・監督にはなれない。

(2) コーチ

中学校の場合は、出場校の校長・教員・部活動指導員、又は出場校の校長が適切であると認めた外部指導者（コーチ）とする。外部指導者（コーチ）は、「指導者承認書（様式C）」を参加申込時に提出する。地域クラブ活動の場合は各県中学校体育連盟にて承認・申請済みの代表者・指導者とする。また、同一人が複数チームのコーチにはなれない。

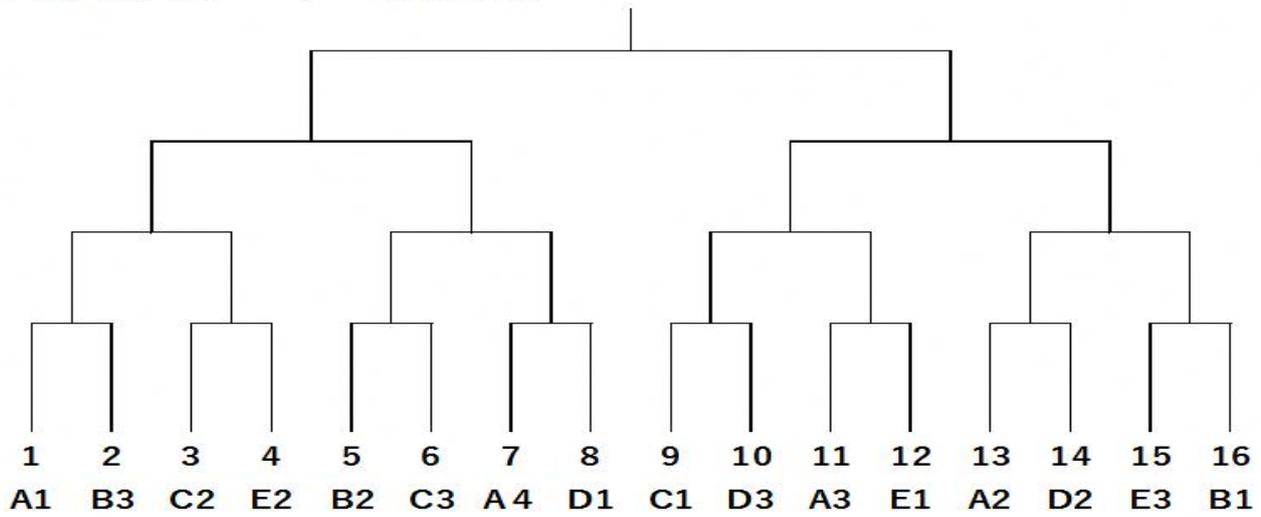
(3) 地域クラブ活動の参加特例におけるソフトテニス競技部細則により、監督・コーチがベンチに入る場合は、コーチ1の資格保有者とする。ただし、当該年度は取得中でも可とする。

8 表彰 大会実施要項の規定により表彰する。
なお、表彰式は団体戦・個人戦ともに順位が確定したところで、表彰を行う。（団体戦3位及び個人戦5位は先に表彰する）

9 組合せ (1) 別紙の通り指定抽選とする。
(2) 各県競技代表者は、上記を考慮して県大会順位をつけ、大会本部（開催県競技専門委員長）に各県の成績を連絡する。

10 その他 (1) 本大会の男女各団体上位2チーム、個人上位5ペアは全国中学校体育大会の出場権を獲得する。
(2) 練習会場及び時間・コート割りについては、各県競技部代表者を通して事前に大会本部（開催県競技専門委員長）より指示する。
(3) ユニフォーム規定等は要項付記を参照。

団体戦組合せ (A…開催県)



個人戦組合せ (A…開催県)

